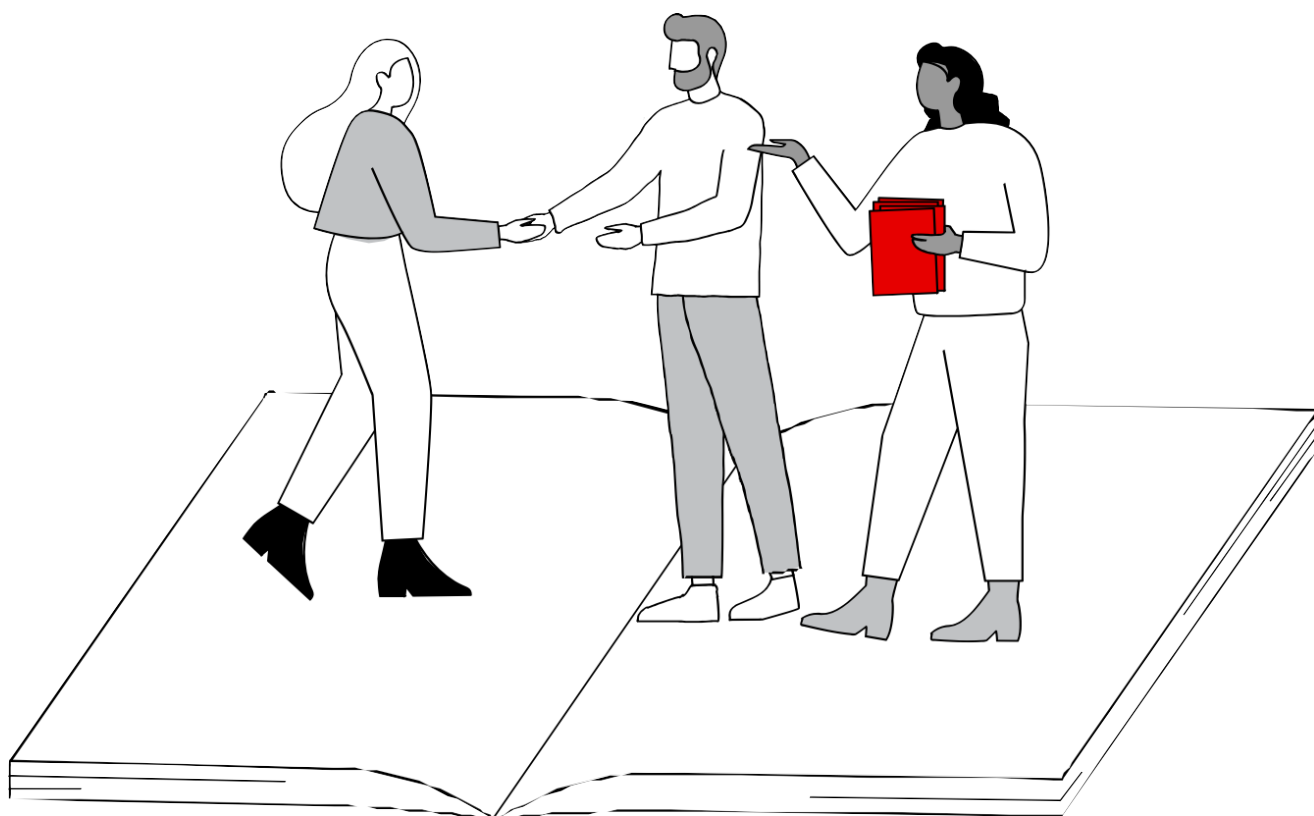


私たちの 行動基準

UBS 業務遂行倫理規定



3

UBS 業務遂行倫理規定

4

正しい企業文化および行動の創造

5

責任ある行動

6

法、規則、規制

7

情報の共有、利用、保存

8

サステナビリティと社会的インパクト

8

懲戒手順

9

本規定の支持

取締役会およびグループ執行役員会（以下、GEB）は、本規定にて、UBSの倫理規範と業務遂行にかかわる原則および慣行を定めます。

本規定に基づき、UBSの顧客、従業員、レピュテーション、そして株主、顧客および社会のために持続的に価値を創造する力を保護し、責任ある行動が根付いた企業文化を醸成していきます。また、次のUBSのパーパスに沿った慣行を実践します：「Reimagining the power of investing. Connecting people for a better world.」

本規定は毎年見直されます

本規定は、取締役会およびGEBの全面的な支持を得ています。取締役会とGEBは、毎年本規定を見直し、顧客、従業員、その他のステークホルダーの皆様にとって重要な進展が確実に反映されるよう努めています。2021年には、私たちのパーパスや、お客様、従業員、社会の重視、そしてサステナビリティとインパクト、さらには企業文化や、アジャイルなイノベーションという重要なコミットメントを反映し、行動規範を大幅に改訂しました。2022年の見直しでは、主に、使用されている言語の明確化、簡素化、整合化を中心に、いくつかの追加的な変更を行いました。また、「クロスボーダー・ビジネス」に関する小項目を「法律の順守」の小項目に組み入れました。

すべてのこと、すべての従業員に本規定は適用されます

UBSのパーパスと同様、本規定は、UBSに勤務する一人一人ひとりのためにあります。本規定はまた、社員自身を、そして社員の相互関係を律するものです。本規定は、顧客、取引先、株主、規制当局、ビジネス・パートナー、そして他の従業員に対する私たちの向き合い方に適用され、当グループの規則、ガイドライン、手続きのすべての基準となります。

規定を知らなかったという言い訳は認められません。

言うまでもなく、本規定は起こりうる全ての状況に言及しているわけではありません。予期せぬ事態に陥った場合は、ここに示された倫理規範を判断材料とし、適切な助言を求めて下さい。

皆様のご協力に感謝します。

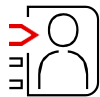


Colm Kelleher
取締役会会長



Sergio Ermotti
グループ最高経営責任者

正しい企業文化および行動の創造



文化

私たちは、高い倫理基準と説明責任に基づく企業文化を維持します。すでに培われてきた私たちの強固で包括的な文化は、当グループの「成功への3つの鍵」に根ざしており、複雑さを排除するためには努力を惜しみません。

私たちは、あらゆる行動において、単に法、規則、規制に従うだけでなく、定義された原則に基づいて正しいことを行います。これには、社内外のすべてのステークホルダーのために、グループが一丸となって行動すること、簡素化と効率化によってビジネスのしやすさを向上させることが含まれます。

公正な取引と適正で効率的な競争

私たちは、独占禁止法および競争法を含め、全員に公正な競争環境を作することを意図した全ての法、規則および規制を尊重します。私たちは、私たちが関わるすべての人に対し、公正に、また敬意を持って正直に行動します。

私たちは、事実や真実の歪曲、または隠ぺいを行いません。また、思いがけず手に入れた情報を、自らが優位に立つために利用することはありません。また同業者と癒着することは厳格に禁じられています。

顧客との関係

私たちは、お客様を脆弱性から保護するために力を尽くし、お客様の信頼を得ることで、長期にわたる関係を構築します。私たちは、個別で適時な顧客体験を絶えず提供することを目指しています。

例えば私たちは、私たちの商品やサービス、お客様とのやりとりが、単にお客様にとって適切なものであるだけでなく、お客様の利益、法、規則、規制に反しないことを確認します。お客様の目標達成をサポートできる人々とのつながりを作り、また、お客様からのフィードバックに細心の注意と緊急感を持って対応します。

利益相反

私たちは、相反と認識される可能性のあるものを含めた潜在的な利益相反行為を速やかに報告し対処することによって特定、管理し、説明責任を全うします。

例えば私たちは、顧客に損害を与え、金融市場の健全性および効率性を損ない、UBSの法的および/または規制上の義務違反の原因となり、UBSのレピュテーションを損傷する可能性のある相反または潜在的な利益相反を生じさせたり、その開示を保留したりすることはありません。

責任ある行動



多様性と機会均等

私たちは、地位、民族性、性別、性自認、性表現、国籍、年齢、技能、性的指向、宗教に関係なく、どのような背景を持つ人々も雇用の対象とし、その雇用を維持します。私たちの企業文化は、すべてのチームメンバーを歓迎し、尊重し、大切にすること、そして誰もが成功する機会を得られる環境を作ること根差しています。

例えば私たちは、いかなる類の差別、いじめ、嫌がらせも許容しません。また、どのような懸念についても、報復を恐れることなく、率直に意見を述べ、報告することをお互いに奨励しています。

業績とプロ意識

私たちは、持続的な業績と、堅実な行動とリスク管理の実践を伴う分別のあるリスク・テイクの両立に努めます。このバランスのとれたアプローチは、ステークホルダーの皆様の期待に沿いつつ、私たちの資本とレピュテーションを保護し、業績の質を高めるものです。

例えば私たちは、成果主義を反映した報酬原則を適用しています。個人の業績評価には、「何を（貢献度）」と「どのように（行動様式）」の両方が反映されます。また、法、規則、規制、本規定、社内規則や手順の順守についても考慮します。

衛生と安全

私たちは、すべての社員の健康、安全、その他福利に配慮した労働環境を作ります。私たちは、人々を危険や害が及ぶ可能性に晒すことは決してしません。これには、理由に関係なく、ビジネス活動、プロセス、人に影響を与える予期しない中断または危機による脅威が含まれます。

例えば、従業員、顧客、パートナー、株主などあらゆる人々の健康や福祉よりも事業上の要望や戦略的イニシアティブを優先させることはありません。私たちは、従業員が効率良く、助け合いながら働くことができる革新的な職場を構築し、維持します。従業員のワーク・ライフ・バランスを支援するべくアジャイルな勤務形態や休暇、福利厚生にかかる仕組みが整備されています。

法、規則、規制



法の順守

私たちは、私たち自身のガバナンスの枠組み、文書、規則に従い、また、私たちが暮らし、働き、事業を行う場所において定められた法、規則、規制を順守します。

例えば私たちは、適用される法、規則、規制、そして当社の社内規則を理解し、それらに従うことなく自国外の見込み顧客や顧客に販売、購入、訪問、または取引をすることはありません。これには、ライセンス要件、商品規制、既設の税務規則に従うことも含まれます。当局やその他の政府機関と、誠実で透明性の高い関係を築いています。

犯罪との闘い

私たちは、マネー・ロンダリング、汚職、テロリストへの資金供給に対抗するため、社内規則や管轄当局の指導に照らしつつ、国際的制裁を徹底することを含め私たちに出来るすべてのことを行います。私たちは、テロリストへの資金提供など、マネー・ロンダリングが疑われるあらゆる行為を察知し、阻止し、報告する厳格なシステムを備えており、またそれらに責任を持って取り組んでいます。

例えば私たちは、いわゆる「便宜を図るための金銭供与」を含め、汚職や、不適切な贈り物または金銭の授受などの、いかなる類の賄賂も許しません。

税関連事項

私たちは、UBSが納付すべきすべての税金を納め、申告します。適用されるすべての法、規則、規制の要求に従い、自らのおよび顧客、従業員の税務上の立場に関連する情報を正確に報告します。

例えば私たちは、顧客またはその他の関係者による脱税や、課税対象となる所得または利益の誤った申告の支援、またはそれを促す助言を行うことはありません。非現実的な前提や関連する事実の隠ぺいによって税金の結果が左右されるような取引も支援しません。また、当グループのために、または当グループに代わって、納税義務の不適切な回避を支援する第三者と契約を結ぶことはありません。

情報の共有、利用、保存



顧客の秘密保持、およびデータと資産の管理

私たちは、顧客が共有した情報を安全に守り、あらゆる形態のデータ、情報、および資産を保護し、それらを倫理的な方法で、かつ、管轄地域の法律、規則および規制の範囲内でのみ使用します。当グループの原則、規範や手続きは、データが改ざんされること、誤った人物により閲覧、利用されること、盗難、紛失、破壊されることを防止するよう構築されています。これら諸原則はまた、データや情報の使用方法、技術的ソリューションの開発および展開方法についての指針ともなっています。

例えば、顧客の許可を得ない限り、あるいは、関係当局に提供する法的義務がある場合を除き、顧客の詳細な情報をUBS外部の者と共有することはありません。UBS内部においても、顧客の詳細な情報を共有するのは、その顧客により優れたサービスを提供するためには情報を知ることが必要と判断される従業員に限定され、管轄地域の法律、規則および規制に則った方法で行われます。顧客、従業員、社会、あるいは市場に損害を与えるおそれのある形でデータや情報を利用することはありません。

報告と情報の共有

私たちは、共有または報告する情報が、正確、適切であり、理解し易く、かつ法、規則、規制に沿ったものであることを徹底します。これには、国際財務報告基準 (IFRS) に準拠した連結財務諸表の作成と公正な表示が含まれます。

例えば、独立した外部の監査法人は、その監査の結果として、財務諸表そのものに加え、財務報告に関連する当社の内部管理体制についても意見を表明します。

内部情報

私たちは、その情報が内部情報かどうかを確認するための最大限の努力をしたうえで、知る必要がある者とのみ、かかる情報を共有します。これは、関連する法、規則、規制に加え、社内手続きに沿って、UBS内外双方の者に適用されます。

例えば、私たちは、インサイダー取引、相場操縦、反競争的行為を含む、いかなる形態の不適切な市場行為にも関与することはなく、また顧客がそれらに関与することを支援しません。

サステナビリティと社会的インパクト



私たちは、長期的な視野に立って行動し、顧客、従業員、地域社会、株主のために価値を創造します。また、より公平で豊かな社会の実現をめざし、より健全な環境を擁護し、不平等に根本から取り組みたいと考えています。この理念は、私たちのパーパスを支えるものであり、持続可能な開発目標の達成に向けた誓約など社外に対するコミットメントと一致するものです。

例えば私たちは、環境と社会にとって良い結果をもたらすことを目指して設定した高い基準を反映した商品開発、アドバイス、ビジネス展開を行っています。

懲戒手順



私たちは、社内外の基準、法律、規則、規制の順守を支援する報酬原則と内部統制の枠組みを確立することで、正しい行動を動機付けています。これらに違反した者は、解雇を含む相応の結果に直面することになります。違反した本人だけでなく、その直属の上司やそれを知りながら報告しなかった者も、懲罰の対象となりえます。

例えば、犯罪行為に相当する行為を容認したり保護したりすることはなく、躊躇することなく関係当局に通報します。

本規定の支持



私たちは、常に本規定に従って行動します。

例えば私たちは、利益、利便性、あるいは競争的優位のため、または顧客やその他の者からの依頼などの理由の如何を問わず、本規定の違反のいかなる正当化または釈明を受け入れることはありません。

本規定の変更

私たちは、本規定がUBSの原則および規範を継続して反映し、適用される法律との整合性を保つために、本規定を定期的に見直し、変更を報告します。

アフメーション・プロセス

年次アフメーション・プロセス(確認手続き)の一環として、各従業員は本規定を読了し、認識していることを宣言します。

内部告発

私たちは、いかなる問題および違反の可能性も、直属の上司または管理担当者に報告します。この報告はUBSのエスカレーションの枠組みに沿って行うことが可能です。また、これらの行為について、イントラネット上の内部告発手続きである goto/speakup を使い、内密にまたは希望する場合には匿名で通報することができます。

例えば私たちは、法、規則、規制、本規定、社内規則、または手続きに対する実際の違反または違反の可能性があると合理的に信じる懸念情報を開示した従業員に対する、いかなる形の報復や差別も許容しません。

本規定に関する質問

本規定のあらゆる部分に関する質問またはフィードバックについては、cr@ubs.comまでお問い合わせください。

